

令和2年度 都立学校・学校経営シート

校章			都立国立高等学校 全日課程		進路	実績	4年制	64%	短期	0%	専門	0%	就職	0%	その他	36%
	国高(ここ)には全ての未来がある -自分の限界に挑戦し、全力で駆け抜ける三年間-				特徴	東大16(現役8)、京大16(現役8)、一橋大30(現役19)、東工大19(現役14)、国公立大医学部15(現役7)										
基本情報	所在地	〒186-0002 国立市東四丁目25番地の1		電話番号	042-575-0126											
	アクセス	(1) JR中央線国立駅下車 徒歩約15分 (2) JR南武線谷保駅下車 徒歩約10分 (3)														
本学情報	学科	普通科														
	在籍生徒数	958人(男子505人、女子453人)														
報	教育課程の特徴	前期・後期制、習熟度別クラス(数学)、小人数クラス(英語)														
	ホームページ	http://www.kunitachi-h.metro.tokyo.jp/homepage/index.html		自律経営推進予算	02年度(単位:万円)		2,525									
その他	進学指導重点校(平成15年~)	英語教育推進校【第Ⅱ期】(平成31年~)														
	校 服	指定なし														
基	募集人員	募集人員(推薦)男子32人女子30人 (学力)男子132人女子122人														
	入学者選抜	30年度入学生	推薦	男子	3.44	31年度入学生	推薦	男子	2.85	02年度入学生	推薦	男子	3.28			
学力検査	女子			5.67	女子			3.93	女子			4.33				
報	その他の特徴	自校作成問題(国語・数学・英語)、調査書:学力検査=3:7														
	主な学校行事	修学旅行(4月) 新入生歓迎会(4月) 第九演奏会(4月) 文化祭(9月) 体育祭(9月)														

目指す学校 **創立80周年を迎え、これまでの伝統に新たな挑戦を重ねることで、より水準の高い教育活動を創造し、社会に貢献できる21世紀を担うリーダーの育成を目指し、地域や都民の期待に確実に応えられる学校。**

今年度の重点目標		今年度の取組と自己評価	
目標①	大学進学に向けての基礎学力の定着 ・大学入試問題等を示して、目標レベルを明確にした学習指導を行う。 ・夏季休業日に教科で講習内容を検討し、日程の工夫により、学校全体で講習に取り組み、多くの生徒を受講させる。 ・授業の工夫や時間の有効活用の指導により、学習習慣を定着させ、(学年+1)の家庭学習時間を確保する。	・難関大学進学を視野に入れた授業展開や入試を意識した考査の工夫を行っている。また、新学習指導要領に基づく教育課程の検討を行いほぼ完成した。今後、学力向上を一層推進するため、指導内容や方法、評価の在り方の検討を進める。 ・短縮された休業中、夏季講習を4期にわたり実施した。日数や講座数、受講者数は昨年より減ったが、昨年と同程度の内容で実施できた。補習、秋季講習、直前指導等も昨年並みの指導を行い、進路実績に繋げることができた。 ・7月と11月に進路意識調査を行い、進路希望や学習時間やスマホ利用時間等生徒の実態を把握した。自習室の利用延長と休日の開放を行った。時間の使い方の問題を提起し学習時間の確保をめざしたが、目標数値を上回れなかった。	
目標②	生徒の高い進路希望の実現(難関国公立大学合格) ・3年間を見通した系統的、組織的な進路指導を実施する。 ・早期に具体的な進路目標を設定させるため、キャリア(進路)講演会を実施する。 ・生徒の進路希望や学習状況を把握し、生徒の意識を高め、進路実現に資するため、年3回以上個人面談を行なう。	・3年間を見通した進路指導計画に基づいて1年生3回、2年生3回、3年生5回キャリアガイダンスを行った。 ・自己の将来考えさせるために1、2年生を対象に進路講演会をそれぞれ行った。また、大学生の卒業生を招き2年生を対象に「進路懇談会」を、大学を理解するために「東工大模擬授業」「女子高生のための東大説明会」「医学部受験説明会」を実施し、進路意識を高めた。 ・年間の計画に従って模擬試験を実施し、学年の状況を把握し進路情報の共有に努め、年3回を目標に個人・保護者面談を行った。学年・学級により回数に差があり、学年会等を通して共通認識を徹底する。	
目標③	広報活動の充実による応募者の増加 ・学校説明会や授業公開を活用し、中学生に国立高校のよさを知ってもらう。 ・ホームページを充実させ、教育活動や生徒の活躍を随時発信する。 ・塾に対して、積極的に募集活動を実施する。 ・数年後を見据えて、小学生の保護者対象の説明会を実施する。	・感染症対策により参加人数を限定したが、見学会等の回数を増やし、学校説明会や自校問題説明会は校内実施と動画配信で、多くの中学生が参加できるようにした。定員を減らしたため、参加者数は減ったが、動画視聴も含めると例年並みだった。 ・ホームページについては、行事の写真のUPL発信した。部活動ページ更新を促したが十分ではない。今後、さらに記事更新のスピードを早める。 ・感染症予防のため、動画配信やリモート面談による募集活動を実施した。できる限り塾等の説明会に参加した。小学生対象の説明会は中止とした。今後も、小・中学生、その保護者、塾などへの情報発信を工夫する。	

数値目標	今年度の数値目標の内容	29年度		30年度		31年度		今年度		03年度	04年度	05年度
		目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	目標	目標
目標①	長期休業中の講習受講者数	10,000	11,629	10,000	11,704	10,000	10,155	10,000	7,261	10,000	10,000	10,000
目標②	難関国公立大現役合格者数(東京・東京工業・一橋・京都+国公立医学部医学科)	40	29	40	38	40	56	40	54	40	40	40
目標③	学校説明会来校者数	1,300	1,145	1,300	1,312	1,300	1,204	1,300	747	1,300	1,300	1,300